

長浜市木之本 青少年センターだより

発行
長浜市木之本
青少年センター
北部合同庁舎3F
TEL 82-4798

子どもたちの可能性を ひき出す縁として

木之本青少年センター所長

横尾 博邦



梅雨空の蒸し暑い日々が続いており、皆様方には、お変わりなくお過ごしのことと拝察いたします。平素より、長浜市木之本青少年センターの各種業務に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。この度、本センターの所長を仰せつかりました横尾博邦と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて昨年度は、3年以上に及ぶコロナ禍が明け、街や生活に日常と活気が戻ってきました。しかし目の前には、とても順調とは言えない混沌の現実が現れているように感じます。ロシアのウクライナ侵攻に続き、中東ではイスラエルとハマスの戦争が勃発し、世界秩序は一層安定を失いました。また、2024年の年初に発生した能登半島地震や羽田空港での航空機衝突事故など、「まさかの時代」が続いていることを改めて確認することに

なりました。加えて近年では人間の能力を上回る人工知能の進歩によって、AIが人間社会を支配する懸念も囁かれ、未来は一層不透明さを増しているように感じます。子どもたちを取り巻く環境に目を向けても、コロナ禍で失われた集団生活や体験活動などの影響が徐々に始まっているように感じます。少年非行の現状においても、初発型非行を中心とした刑法犯の件数が急増しており、大麻取締法違反などの特別法犯の件数も増加傾向にあり、自律意識や規範意識の低下が懸念されています。

このように、次代を担う子どもたちがこれから迎えるようとしていく時代は、まさに、何が起るか分からない予測不可能な時代です。そんな前途を望み見たとき、「期待」よりも「不安」の方が大きくなり、未来に対する「夢」や「希望」を見失いがちになってしまします。しかし同時に、人は誰も心の中に『より良く生きた

い』『こんな人生を歩んでいきたい』といった「人生の願い」のようなものを抱いているように思いますが、これまでの長い教員生活の中で、多くの子どもたちが、出会わせていただきましたが、中には、大きな試練や厳しい環境を抱えた子どもたちもたくさんいました。それでもどの子どもにも、「より良く生きたい」という切なる願いがあることを強く感じてきました。たとえ未熟に見えたとしても、すべての子どもたちがその内側に、計り知れない可能性と未来を創造するたくましい力を抱いていることを信じて受けとめ、その内なる可能性を引き出し、花開かせることができるように、その「より良き縁」となればと願うばかりです。



長浜市木之本青少年センターの活動内容

地域の皆様や関係機関と連携しながら、青少年の健全育成に取り組みます。

街頭補導活動
地域を巡回し「愛の声かけ」を行い青少年の問題行動の未然防止・早期発見に努めています。早朝挨拶・下校見回り活動を行っています。

環境浄化活動
有害な図書・DVD・刃物等の取扱店への啓発や、駅前に白ポストを設置し有害図書の回収を行っています。

無職少年等支援活動
就労・就学、生活改善等の支援を行い、青少年の自立を促しています。

啓発・広報活動
青少年の現状や課題解決のために広報紙の発行や街頭啓発、薬物乱用防止等の出前授業を行っています。

相談活動
青少年や保護者の悩みや心配ごとの相談を受けつけています。

新しい少年補導委員の紹介

木之本少年補導委員会では25名の少年補導委員の皆さんが、青少年の非行防止や健全育成をめざして、相互に情報交換を行いながら、旧4町の4つのブロック、教室部会と環境浄化補導部会の2つの部会に分かれ、「街頭補導活動」や「愛のパトロール」「啓発活動」「誘拐被害防止・喫煙防止・薬物乱用防止教室」



などの活動に取り組んでいます。今年度も4月20日に総会を行い、役員を決定し、活動計画を立てました。また、各活動では地域・関係機関（特に木之本警察署生活安全刑事課）との連携のもと進めています。



令和6～7年度の新しい少年補導委員の皆さんが決まりましたので紹介いたします。2年間よろしくお願ひします。

木之本少年補導委員会

「地域の力で子どもを守り、はぐくむ」を合言葉に！

(敬称略)

ブロック	地区	氏名	地区	氏名	ブロック	地区	氏名	地区	氏名
高月	高月	□宮田 重己	古保利	禿 里和	木之本	木之本	前川 博之	木之本	阪本 好子
		北村 滋敏		◇山田 善晴			伊香具	原 智子	
	富永	齊田 信夫	☆今井 克美	高時			脇阪 孝之		
		後藤千恵子	◎吉内 雅子	杉野			宮前 英之		
西浅井	永原	○小久保義弘	塩津	☆藤井 隆	余呉	余呉	平野 義正	丹生	酒井 林嗣
		田中 重治		増田 伸子			山路 満子	片岡	☆中嶋 久義
		田中美恵子		木之本青少年センター職員			横尾博邦	不破正和	下村秀夫

◎会長 ○副会長 ☆幹事 ◇教室部会長 □環境浄化補導部会長

「感謝状贈呈」

4月20日に感謝状贈呈式が行われ、長浜市教育長より、3月をもちご退任された2名の補導委員の方に、長年のご尽力に対し感謝状が贈呈されました。

筒井 伸彦様 黒田 (12年)
三段崎 静子様 中之郷 (12年)
お世話になりありがとうございました。

みんなで作ろう安心のまち

防犯パトロール中

木之本少年補導委員会



愛のソナタ



一人で悩まないで！ 気軽にご相談ください

就労・就学、非行・不良行為、引きこもり等の青少年に関わる悩み相談
木之本青少年センター(北部合同庁舎3階 TEL・FAX 82-4798)
所長:横尾博邦 指導員:不破正和、下村秀夫(無職少年担当)